

下野谷遺跡 寄附金の実績と今後の予定について

～したのや縄文里山プロジェクト 東京に縄文のムラを作ろう!～

1 寄附金の実績

- (1) 内 容：クラウドファンディング型ふるさと納税
- (2) 期 間：令和2年11月2日（月）～令和3年1月31日（日）
- (3) 実 績：191件 4,740,145円（目標額200万円）
- (4) その他：1万円以上の寄附者で希望者のみ、遺跡内に芳名を掲示

2 今後の予定

- (1) 下野谷遺跡整備工事の実施（復元ゾーン等）
 - ・ 令和3年度
敷地の造成、植栽、住居跡から土器が見つかった状況を復元展示、遺跡全体図作成、遺跡模型（立体模型）作成、トイレ工区工事 等
 - ・ 令和4年度
竪穴住居復元、植栽 等
- (2) 「したのやムラびと証」の発行
遺跡の保存・活用に参加された方を対象に、したのやムラびと証を発行し、市民の皆様と一緒に活動しながら下野谷遺跡を守り、育てていきます。
- (3) 「したのやムラだより」の発行
下野谷遺跡の最新情報をお知らせし、遺跡に対する興味・関心の向上につなげます。

3 下野谷遺跡整備図



4 完成イメージ

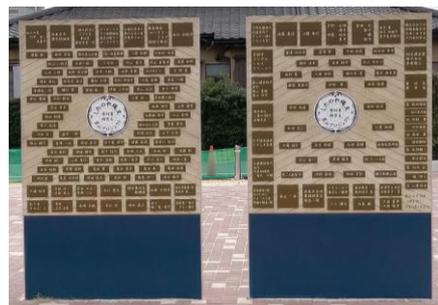


これまで下野谷遺跡に関する各種活動に御協力いただいた皆様をはじめ、今回のクラウドファンディングを契機として下野谷遺跡に新たに興味や関心を持っていただけた皆様と協働して、縄文里山の復元を進めていきます。

【問い合わせ先】 教育部 社会教育課（TEL：042-420-2832）

資料のポイント

- (1) 遺跡内への芳名掲示
 - ・エントランスゾーンの説明板裏に掲示
- (2) 令和3年度・4年度にかけて整備工事
 - ・遺構物の展示等、整備工事を行う
- (3) 下野谷遺跡を盛り上げ、育てる
 - ・したのやムラびと証の発行等、地域住民との協働を目指す
- (4) 体験・エントランスゾーンを先行開放
 - ・令和2年度に整備工事終了した体験・エントランスゾーンを先行開放済（8月23日）



したのやムラびととは？

したのやムラの住民として、下野谷遺跡を愛し、下野谷遺跡に係る活動を楽しみ、下野谷遺跡を守り未来に伝える個人または団体